

ハンズフリーの手軽さで大好評の首用氷のう「ザムスト アイスバッグ 首用」 生産数量を昨年より約2倍に増やし今年も再販決定！

～4月14日よりオンラインショップで再販開始、運動時・休憩時のクーリングやスポーツ観戦時に活躍～

スポーツ向けサポート・ケア製品ブランド「ZAMST(ザムスト)」を展開する、日本シグマックス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木 洋輔)は、首用氷のう「ザムスト アイスバッグ 首用」を再販決定しました。

ザムスト公式オンラインショップでの販売は4月14日、全国のザムスト製品取扱店での販売は4月下旬より開始いたします。



▲「ザムスト アイスバッグ 首用」を再販決定

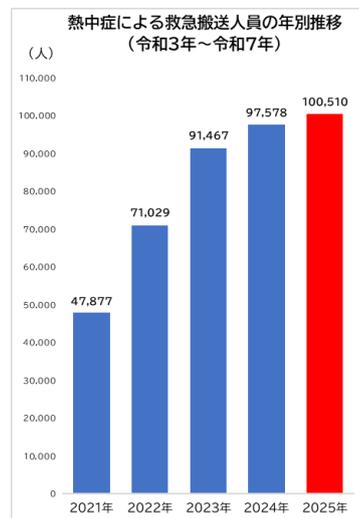
■社会背景:熱中症患者数増加、スポーツ現場での暑さ対策は急務

近年の猛暑により、熱中症による救急搬送者数は増加しています。総務省の報告では、令和7年度の救急搬送人員は100,510人と調査開始以来最多となりました^{※1}。また、気象庁も2026年の夏は「平年より高温となる可能性が高い」と発表しており、今年も厳しい暑さが見込まれています^{※2}。

加えて、学校や部活動など若年層のスポーツ活動における熱中症の発生も、長期的に増加傾向が見られます。日本スポーツ振興センターの「災害共済給付」データによると、学童・生徒の熱中症による医療費給付件数は1980～1990年代の年間約300件から増加し、2010年代には年間4,000件に到達しました。これらの多くが体育的活動中に発生しており、2023年も3,000件台と高い水準が続いています^{※3}。

こうした状況は、部活動に限らず、競技者からスポーツ愛好者まで幅広いスポーツ実践者に共通するリスクであり、運動時の暑さ対策の重要性が高まっています。

このような動向から、スポーツシーンでは“すぐに使える暑熱対策アイテム”を求める声も広がっています。



※1) 総務省「令和7年(5月～9月)の熱中症による救急搬送状況」p.2, 2025年10月29日

※2) 気象庁「夏の天候の見通し 全国(6月～8月)」 暖候期予報 2026年2月24日

※3) 公益財団法人日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」p.28

■夏本番前の7月下旬に完売するほど好評だった「アイスバッグ 首用」、生産数量を2倍にして再販決定！



▲運動時の使用イメージ

ザムストは手持ちタイプのアイスバッグ(氷のう)は以前より販売していましたが、「手を塞がずに首元を冷やしたい」というご要望にお応えし、首巻きタイプの氷のう「ザムスト アイスバッグ 首用」を2024年に発売。ハンズフリーで冷却できる点が支持され、運動時や観戦時の暑さ対策として昨年は夏本番前の7月下旬に完売するほど反響をいただきました。

実際にご購入いただいたお客様からは、「両手が見えるのでとても便利」「冷たすぎず、長く冷やしてくれるのが良い」といった声が寄せられています。

こうした反響を受け、より多くのお客様にお届けできるよう、生産数量を昨年の2倍に増やし、再販を決定しました。

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠・前川

TEL:03-5326-3254 FAX:03-5326-3201 MAIL:kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)

■ザムスト アイスバッグ 首用 製品概要

サイズ：フリー（適用範囲…首回り ~40cm）

カラー：ネイビー

希望小売価格：3,960 円(税込)

ザムストオンライン販売ページ：<https://www.zamst-online.jp/SHOP/387000.html>

販売店舗：ザムスト公式オンラインショップ、全国のスポーツ量販店

再販開始日：ザムスト公式オンラインショップ…2026 年 4 月 14 日

全国のスポーツ量販店…2026 年 4 月下旬

※数量限定での販売のため、なくなり次第販売終了となります。

<p>特長 1. 太い血管が通る首回り全体を しっかりと冷却</p>	<p>特長 2. ハンズフリーなので快適に冷却</p>	<p>特長 3. 口が広いので氷を入れやすい</p>
		
<p>未使用時と比べて、-20℃で首回り全体を冷却します。</p>	<p>首巻タイプなので、手をふさがずに冷却が可能です。</p>	<p>製品本体の口の内径が 54mm で、一般家庭用の氷（約 30mm）も簡単に 入れることができる大きさです。</p>

【本製品 1 つで大人から子どもまで使用可能】



▲使用イメージ

■ZAMST(ザムスト)について <https://www.zamst-online.jp/>

ザムストは医療メーカーとして整形外科向け製品を開発・製造する日本シグマックス株式会社が 1993 年に設立したスポーツ向けサポート・ケア製品ブランドです。

誕生以来、医療の現場で培った知識と技術をベースに、ケガのリスクと常に隣り合わせで闘い続けるアスリートをサポートしてきました。

これまでの 30 年の経験や取り組みを礎とし、すべてのアスリートがパフォーマンスを最大限に引き出せるよう、これからも挑戦し続けてまいります。

※ザムストのブランドヒストリーは下記リンクよりご覧いただけます。

<https://prtimes.jp/story/detail/ZrX5ojC7vvb>



<本リリースに関するお問い合わせ先>

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠・前川

TEL:03-5326-3254 FAX:03-5326-3201 MAIL:kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)

■ZAMST パートナーズ <https://www.zamst-online.jp/brand/partner>

ザムストはバレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、マラソン、ゴルフ、バドミントン、など、あらゆるスポーツにおいて限界に挑み続けるアスリートや団体を応援しています。



バレーボール: 西田有志、高橋藍、小野寺太志、山本智大、ウィルフレド・レオン、宮部藍梨、佐々木千紘
バスケットボール: 富樫勇樹、河村勇輝、西田優大、寺嶋恭之介、トレイ・ヤング
サッカー: 宮市亮、畠中楨之輔、中村草太、鈴木章斗、小林祐介、鶴木郁哉、佐藤亮
テニス: 西岡良仁、綿貫陽介、日比野菜緒
マラソン: 岩出玲亜
スキージャンプ: 葛西紀明
ゴルフ: 穴井詩、都玲華、尾関彩美悠
バドミントン: 松友美佐紀
野球: 秋山翔吾、松本剛、岸田行倫
フェンシング: 東莉央、東晟良
他アスリート・チーム多数

■日本シグマックス株式会社について <https://www.sigmax.co.jp/>

所在地: 東京都新宿区西新宿 1-24-1

創業: 1973年6月1日

資本金: 9,000万円

代表取締役社長: 鈴木 洋輔

社員数: 246名(2025年3月末)

売上高: 143.7億円(2025年3月期)



日本シグマックスは「身体活動支援業※」を事業ドメインとし、幅広いフィールドで人々の身体に関わる製品・サービスを提供しています。創業以来「医療」の中でも「整形外科分野」に特化して、各種関節用装具やギプスなどの外固定材、リハビリ関連製品、冷却療法のためのアイシングシステム、治療・診断のための医療機器など、特徴のある製品を提供してまいりました。「スポーツ分野」ではスポーツ向けケア・サポートブランド『ZAMST』を中心に国内外で高い評価を受けております。また日常生活を支える「デイリーケア」、労働者の身体をサポートする「ワーカーズケア」といった分野で『MEDIAID』ブランド製品を拡大展開しております。

※身体活動支援業: 運動器障害の予防・診断・治療・回復、及び運動機能維持・向上を目的とした製品・サービスを提供することにより、人々がより健康で快適な生活を送れるよう支援する業(当社による造語)

<本リリースに関するお問い合わせ先>

日本シグマックス株式会社 経営企画室 広報 緒方・峠・前川

TEL: 03-5326-3254 FAX: 03-5326-3201 MAIL: kouhou@sigmax.co.jp (広報共有)